

根室港にLCAC上陸

2月11日(水)、根室市と自衛隊は、大規模地震や津波により陸路が寸断され、太平洋側の港湾施設(花咲港区)が被災したことを想定し、「総合連携災害対応訓練」を実施しました。陸路の代替として、海上自衛隊輸送艦「くにさき」とLCACを用いた海上輸送により、支援物資や重機等をオホーツク海側の根室港区に搬送。揚陸後は陸上自衛隊や航空自衛隊と連携し、物資輸送などの手順を確認しました。海上からの物流確保を軸に、関係機関の連携体制と受援能力の実効性を確保する訓練となりました。

また、訓練の様子を市役所1階の大型スクリーンにリアルタイムで公開し、市民向けにパブリックビューイングも実施しました。

翌日は花咲港区ー10m岸壁で、輸送艦「くにさき」の一般公開が行われ、多くの見学者で賑わいました。

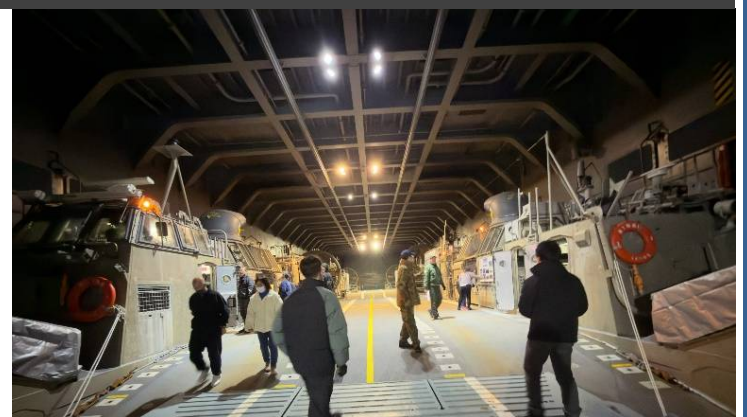
根室港根室港区北地区船揚場へのLCAC揚陸の様子



市役所1階でのパブリックビューイングの様子



花咲港区-10m岸壁での輸送艦「くにさき」一般公開の様子



(根室市水産経済部港湾課)

※LCAC：Landing Craft Air Cushionの略称で、いわゆるホバークラフトの一種

備蓄水ボックスを設置しました！

～道内初事例～

留萌市および北海道コカ・コーラボトリング株式会社などは、「みなとオアシスるもい」において、官民共創による地域の災害支援機能の充実を目的とした取組を進めています。

この度、その一環として、「みなとオアシスるもい」の代表施設である「るしんふれ愛パーク」において、災害時に活用可能な「備蓄水ボックス」を同社が設置しました。



「備蓄水ボックス」



設置式で挨拶する佐藤会長

令和8年1月28日（水）にるしんふれ愛パークにおいて、北海道コカ・コーラボトリング(株)専務取締役、留萌市長、みなとオアシスるもい運営協議会会長の出席のもと、「備蓄水ボックス設置式」を執り行いました。

今回の北海道コカ・コーラボトリング(株)による「備蓄水ボックス」設置は道内初事例となります。

留萌市としては引き続き、官民共創による地域の災害支援機能充実、地域振興活動などの取組を進めていくとともに、道内の各「みなとオアシス」へ同様の取組が展開されることを期待しております。

(留萌市地域振興部港湾・再生可能エネルギー室)

維持告示の一部改正について

令和7年12月23日付けで「技術基準対象施設の維持に関し必要な事項を定める告示（以下、「維持告示」という。）」の一部改正の公布があり、令和8年4月1日より施行されましたので、概要を紹介いたします。

※港湾法第56条の2の2第1項において、技術基準対象施設は、必要とされる性能に関して技術上の基準に適合するように建設、改良、維持しなければならないと規定されています。

改正背景

港湾における防災・減災、国土強靱化施策を進めるにあたり、気候変動及びインフラの老朽化へ対応するため、維持告示について所要の改正を行うこととなりました。

改正概要

1. 気象の状況及び将来の見通しを勘案した維持管理についての基本的な考え方を維持管理計画等に定めることが標準となります。
【維持告示 第2条第3項第2号関係（新設）】
2. 施設の供用期間を変更した場合、維持管理計画等を変更することが標準となります。
【維持告示 第2条第6項 及び 第6条第3項関係】

一部改正後の最新の維持告示は、以下よりご確認ください。

（国土交通省ホームページ内「港湾の施設の技術上の基準について」）

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr5_000035.html

港湾管理者も参加可能な国総研研修のご案内

国土技術政策総合研究所（横須賀庁舎）では、港湾の整備等に関する業務の適切な遂行のため、最近の行政ニーズにも適切に配慮しつつ、業務遂行に必要な専門的知識・スキルを関係職員に対し習得させることを目的に研修を実施しています。

↓ 詳細は、以下のHPをご確認下さい。

<https://www.ysk.nilim.go.jp/kensyu/index.html>

※令和8年度研修実施計画（方針・日程表）のp2「参加可能な別」欄に「☆」マークのある研修は、**港湾管理者も参加可能な研修**となります。

（参考）令和7年度の地方自治体等（港湾管理者含む）の研修参加実績は**275名**

令和8年度も港湾管理者の皆様が参加可能な研修が各種用意されていますので、以下の通りご案内いたします。

※申込期限が5月以降となる港湾関係の研修をピックアップしています。

	研修コース名（研修手法）	実施期間
①	港湾施設設計実務コース(対面)	6/15(月)～19(金)
②	港湾におけるインフラDXコース(オンライン)	6/22(月)～23(火)
③	海岸保全施設コース(対面)	7/15(水)～17(金)
④	港湾情報化・Cyber Port担当者実務コース(対面)	8/24(月)～25(火)
⑤	海洋環境コース(対面)	9/2(水)～3(木)
⑥	港湾建設生産システムコース(対面)	9/7(月)～9(水)
⑦	静穏度解析担当者実務コース(対面)	9/14(月)～16(水)
⑧	港湾計画基礎コース(オンライン)	9/28(月)～30(水)
⑨	港湾施設維持管理コース(対面)	10/7(水)～9(金)
⑩	港湾技術設計基礎コース(対面)	10/21(水)～23(金)
⑪	みなとまちづくり担当者実務コース(オンライン)	11/5(木)～6(金)
⑫	沿岸防災コース(対面)	11/16(月)～19(木)
⑬	耐震性能照査における数値解析技術コース(対面)	12/2(水)～4(金)

※研修は、対面形式(国総研横須賀第二庁舎)またはオンライン形式となります。

研修の申込は、上記HPの「研修の申込方法(必読)」をご一読の上、研修申込書に必要事項を記載し、申込期限までに**メールにて申込み**下さい。

※港湾管理者の方が研修を受講する場合は、原則有償となります。

(港湾空港部 港湾建設課)

港湾管理 ～春のお仕事～

春になりました。取り急ぎいろいろあります。

新年度となりました。港湾管理業務を担っておられる皆様におかれましては、昨年度から引き続き業務に当たられている方、新たに港湾管理業務を担当することとなった方、さまざまおられることと存じます。

例年同様にご面倒をおかけしますが、以下に取り急ぎご対応いただく事項をお知らせいたします。不明な点などありましたら、当課各担当までご連絡いただきますようお願いいたします。

1 管理状況報告（港湾法施行令第17条の8）

各港に所在する国有港湾施設については、港湾管理者と管理委託契約を締結し管理をお願いしているところ、法令の定めにより管理する国有港湾施設に係る管理状況を報告いただくこととなっています。

報告期限は4月30日です。（法令に定められた事項）

法令遵守の観点からも業務処理にご留意いただき、期日厳守でお願いいたします。

2 令和8年度の点検施設の報告（4月30日まで）

一般定期検査や詳細定期点検などについて、令和8年度に点検を実施する施設の報告を昨年度末にご依頼しています。

定期点検を忘れずに確実にを行うための事前の確認となりますので、**期日（4月30日）**までに報告をお願いいたします。

3 港湾&海岸施設の安全利用点検（施設の春期点検）

各港に所在する「一般市民など不特定多数の者が利用する港湾施設」および「港湾管理者が管理する海岸保全施設」の点検につきましては、今月に当課から事務連絡をお送りしたところです。

つきましては、「一般市民など不特定多数の者が利用する港湾施設」については4月から6月までの期間中に実施願います。

また、「港湾管理者が管理する海岸保全施設」については点検が終了次第、結果を報告（4月23日期限）いただいているところです。

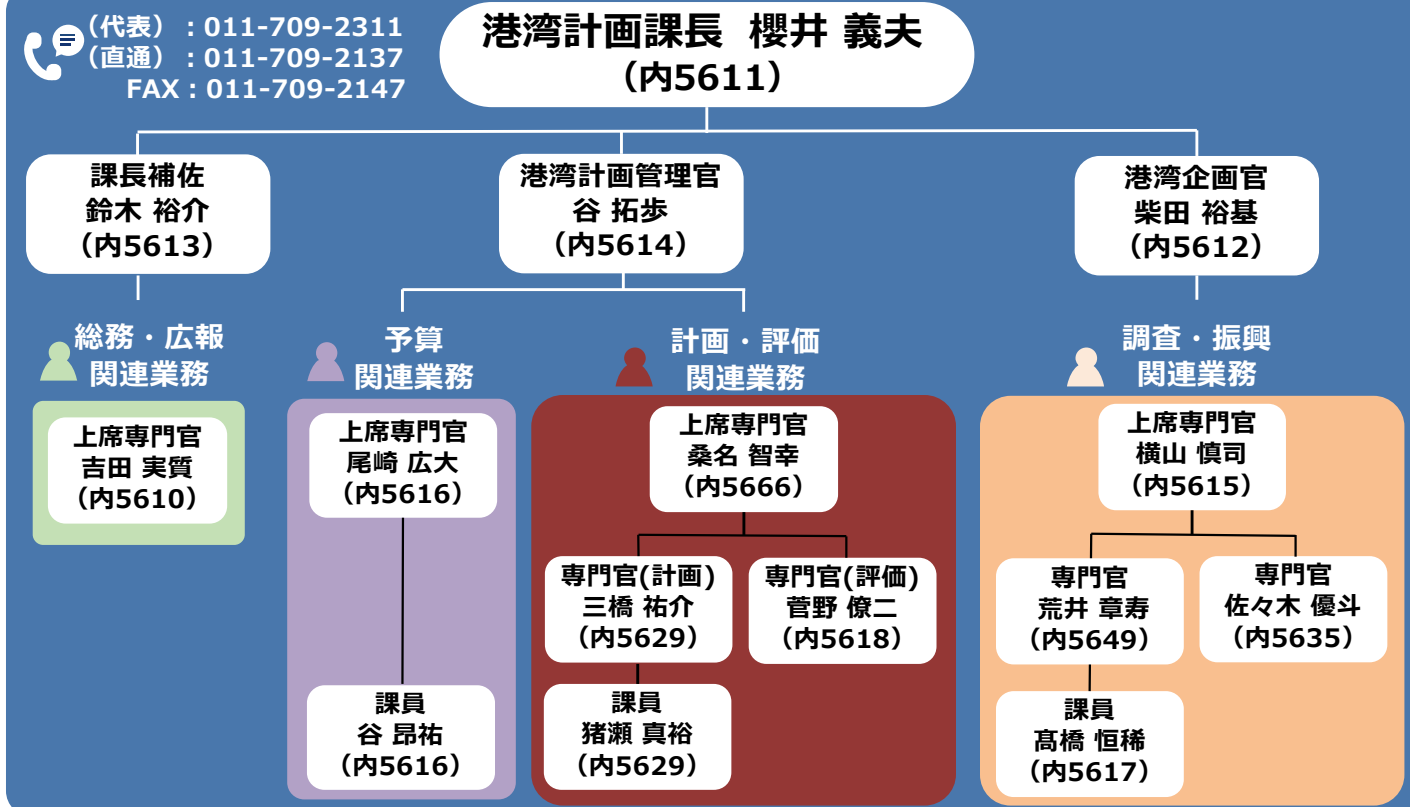
上記の点検以降も引き続き港湾・海岸の利用者の安全確保をお願いいたします。

（港湾空港部 港湾行政課）

港湾空港部各課新体制のお知らせ

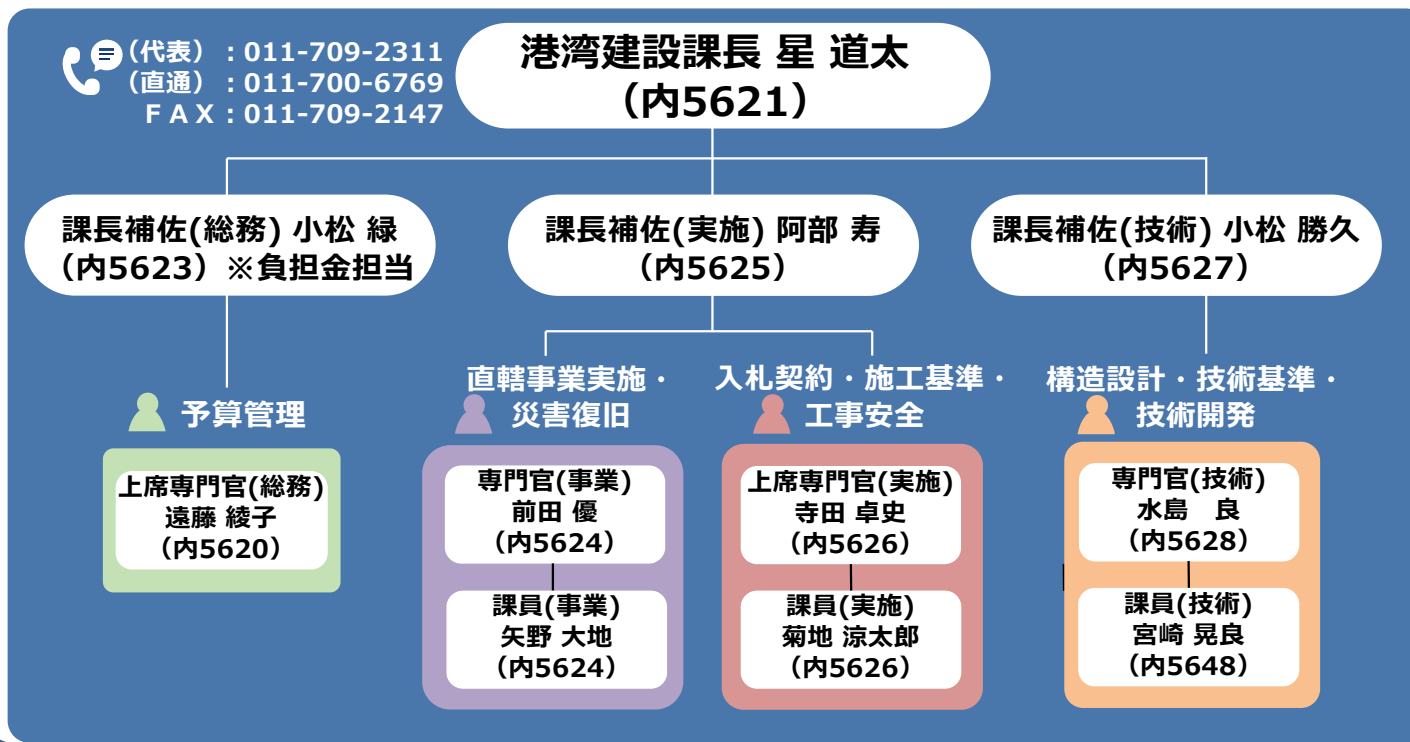
港湾計画課の新体制

港湾の整備、利用及び保全並びに航路の整備及び保全に関する計画、事業計画に関する業務等を所掌しています。



港湾建設課の新体制

直轄港湾の工事・業務における入札契約や事故防止対策のほか、ICTやCIM活用等の生産性向上方策に加え、構造設計や災害復旧事業を所掌しています。



港湾空港部の新体制のお知らせ

港湾行政課の新体制

国有港湾施設の管理手続きや実地監査、港湾関係補助事業及び交付金事業の交付決定の他、港湾の施設の維持管理に関する業務等を所掌しています。

(代表) : 011-709-2311
(直通) : 011-709-2321

港湾行政課長 藤田 謙二
(内5641)

港湾管理官 元嶋 徹
(内5659)

課長補佐 石井 智之
(内5642)

港湾管理

維持・助成

上席専門官
(担当開建：網走、留萌)
村田 明
(内5644)

上席専門官
(担当開建：釧路)
田岡 剛
(内5667)

上席専門官
伊東 公人
(内5644)

上席専門官
渋谷 隆
(内5644)

専門官
(担当開建：函館、小樽、稚内)
北清 一樹
(内5667)

専門官
(担当開建：室蘭)
佐々木 卓
(内5619)

専門官
大粒未 貴司
(内5643)
※交付金・補助金事務窓口

空港・防災課の新体制

国が設置・管理する空港の整備及び災害復旧に関する事務、港湾・空港に関する防災・危機管理対策、港湾の保安対策業務等を所掌しています。

(代表) : 011-709-2311
(直通) : 011-700-6773
FAX : 011-709-2147

空港・防災課長 齋藤 輝彦
(内5631)

港湾保安管理官 伊東 敦史
(内5622)

課長補佐 山内 弘明
(内5632)

港湾保安・防災業務

空港事業・空港防災業務

上席専門官
(港湾保安)
木下 暁子
(内5602)

上席専門官
(港湾保安/港湾防災)
石澤 健志
(内5636/内5669)

上席専門官
(港湾防災)
山本 暁史
(内5668)

上席専門官(空港技術)
田島 康宏
(内5645)

上席専門官(総務)
松尾 圭司
(内5630)

専門官(空港技術)
麻生 直希
(内5633)

課員(空港技術)
高城 侑生
(内5633)

課員(空港技術)
原 健悟
(内5633)